



家族会通信

11月号

～入居者・家族・栄光園の架け橋に～

淡路栄光園秋祭り 開催



☆10月28日 淡路栄光園秋祭り☆

コロナ禍が明け、数年ぶりにご家族様もお呼びしての秋祭りを開催する事が出来ました。たくさんのご家族様が来園され、祭りの音楽やご利用者様の話し声などで、園全体に大きな賑わいが戻って来ました。「今日は祭りか? 賑やかやなあ」「綿あめ美味しいわ。もう1つちょうだい」等、お祭りを楽しまれている様子もみられました。

ご家族から「元気そうでよかったです」と感想を頂きました。的あてや魚釣りゲームやお神輿、食事など普段と違う雰囲気を感じて頂き笑顔を見せて頂けたこと何よりうれしく思います。多くの方にご参加、ご協力頂き無事に秋祭りを開催できたこと心より御礼申し上げます。(秋祭り委員長 大江翔)

☆11月8日 第5回 聖隷淡路エリア福祉学会開催☆

島内にある法人内の在宅・施設・保育の事業所が一同に集まり日ごろの活動や取り組み(計4題)発表されました。当園は『食事形態UPの取り組み』という演題で鷹谷優太職員が発表しました。参加者からは「食事形態を変更する場合の多職種での連携はどのようにしているのか?」との質問があるなど活発な意見討議がありました。学会を通じて淡路エリアの職員の連携を深めるとともに利用者支援の向上に努めていきたいと考えています。

☆ひとこと☆

秋祭りでは参加されているご家族間でお話が弾まっていた様子があちこちでみられました。改めて、地域との結びつきを感じるとともに栄光園の秋祭りという場がご家族様同士の交流機会となる事できたなら嬉しく思います。何より、お祭りでご入居者の方々の笑顔がみられたのが一番良かったです。(大田原)